

問題用紙 No 2 (教育課程の実施について)

問1 年間指導計画(授業に活用できる展開案を含む程度のもの)について、次の各問に回答して下さい。

(1) 「各教科・領域の年間指導計画の作成をどのように進めましたか。」一つ選ぶ。 N=56

ア 広地域カリキュラムをそのまま利用した。	20
イ 広地域カリキュラムの自校化はあった。	64
ウ 学習指導要領及び教科書をもとに独自に作成した。	14
エ その他	2

(2) 「年間指導計画の作成状況はどうか。」一つ選ぶ。(上の設問のアの回答を除く)

N=46

ア 教科・領域全部について整備している。	41
イ 半分程度整備されている。	13
ウ 一部が整備されている。	44
エ ほとんどが整備されていない。	2

(3) 未整備の教科・領域名を・印を付して記入する。 N=26

国語	社会	算数	理科	音楽	図工	体育	家庭	道徳	特活
13	15	14	15	18	19	17	17	12	18

(数は校数を示す。)

(4) 「年間指導計画の作成にあたって重視したことはどんなことですか。」・印を付して箇条書きにする。(1)の設問のアの回答を除く)

- ・ 学校の重点目標並びに努力目標の重視
- ・ 指導内容の重点的取り扱いと教材の精選
- ・ 地域の学習素材の指導計画への位置づけ
- ・ 低学年の合科的な指導計画の作成等

問2 「特色ある学校づくりを旨とするために、どのようなねらいで、創意ある特別な活動を位置づけようとしたか。」二つ選ぶ。200%

N=56

ア 健康、体力を増進すること。	62
イ 情操を豊かにすること。	46
ウ 勤労意欲を育てること。	44
エ 知的能力を育てること。	10
オ 実践的社会性(連帯意識や奉仕の精神等)を培うこと。	18
カ 強い意志力、自律的精神を養うこと。	12
キ 郷土愛を培うこと。	8
ク その他	0

問3 日課表、週時程について、次の各問に回答して下さい。

(1) 「日課表や週時程について改善を図ったところはどこですか。」該当項目に○をつける。

N=56

ア 単位学習時間	1
イ ドリルや補習時間	4
ウ 児童の集会活動	11
エ 創意工夫の活動	17
オ 業間の体育活動	11
カ 自由活動の時間	9
キ 学級指導の時間	7
ク 給食指導の時間	12
ケ 清掃活動の時間	10
コ 休み時間	14
サ 教育相談の時間	4
シ その他	0

(2) (1)の改善によってみられた児童の顕著な変容例を記入する。(具体的に)

- ウ 運営が教師中心から、児童の主体性をもたせる活動になっている。
- ク 給食時間を40分としたため、運搬、配膳、食事、後始末までの基本的な習慣が身についた。
- ケ させられる活動より、自ら創意工夫してみようとする変容が児童・教師にもみられるようになった。
- コ 教師と児童、児童相互の触れ合いの時間が多くなっている。

問4 授業時数の削減によってうまれた時間の運